



2026

学校だより **本荘** Smile

令和7年度 第46号
令和8年3月10日
熊本市立本荘小学校
校長 西川 英臣

わくわく集会・学校評議員会がありました。青少協のイベントもありました。



これは、11月19日に開催された「わくわく集会」のスナップです。学校評議員の飯干さんが、こどもたちに指導・助言をしてくださっている場面です。

本荘小の「わくわく集会」は、こどもたちが自分たちの学校をより良くするために、自ら課題を見つけ、改善策を出し合う場です。全校児童が体育館に集まり、一人一人が意見を表明するこの取り組みは、小規模校である本荘小学校ならではの「直接民主制」といえます。熊本市内でも、これほど本格的な自治的活動を行っている学校は数えるほどしかありません。

今年度の議題は『「本荘っ子人権宣言」の見直し』でした。集会では、1年生から6年生までの「縦割り班」に分かれ、自分たちの経験をもとに話し合いました。高学年がリードしながら班ごとに意見を出し合い、全体で内容を共有していきます。これまでの「わくわく集会」や「すこやか集会」で培ってきた自治能力を発揮し、こどもたちが主体となって集会を動かしていく姿は実に見事でした。

最後には、身近な大人である飯干さんから指導・助言をいただき、自分たちの活動を振り返るよい機会になりました。おかげで、集会後の満足度や振り返りも大変素晴らしい結果となりました。みんな、本当によくがんばりました！百点満点の集会でした。↗



一方、こちらの写真は、11月22日に行われた青少協のイベントの様子です。この日は学校内の清掃活動に取り組んでくれました。校長先生は用事で参加できなかったのですが、清掃後のきれいになった校舎を見てびっくり！さすが本荘っ子ですね。活動の後は、みんなでおにぎりを作っておいしくいただいたそうです。

そもそも「青少協」とは何でしょう。校区には、ご家庭の皆さんや先生以外にも、こどもたちのことを「大切に見守ってくれている大人」がたくさんいます。その代表が青少協の方々です。正式名称を「青少年健全育成協議会」といいます。役割を一言でいうと、「本荘のこどもたちが、毎日を『笑顔』で『安全』にすごせるように応援するチーム」のことで！

では、どんな活動をしているのでしょうか。例えば「見守り」です。あいさつ運動の時にもいらっしゃいますし、みんなが事故にあわないよう登下校を見守ってくださっています。また、今回のように楽しいイベントを企画したり、私たちが気付いていないところで支えてくださったりしている方々なのです。

青少協のみなさんは、いつもみんなの未来を応援しています。本荘のまちは、こうした温かい大人たちに支えられている「みんなの学校」なのです。（校長）

校長先生の虫眼鏡「2学期末の博物館見学です」

12月23日は、本荘小恒例の全校児童による博物館見学がありました。縦割りの班で楽しく過ごしました♪



さあ、いざ出発です



博物館の先生のお話を聞いています



みんなでクイズに答えている場面



縦割り班グループが楽しそうです



古い土器でしょうか？興味津々です



下原先生から注意事項を聞いています



見たいところがいっぱいです



桜の馬場 城彩苑を通過して帰りました